

H30 都立府中東高校 BOXING部

星野千梨菜（3年） 引退....。

名実ともに部を引っ張り続けた**星野千梨菜**が12月をもって、引退となりました。2度の全国準優勝、関東チャンピオン、日本ランキング1位。格闘技などの経験もなく、本校でボクシングのキャリアをスタートし、1年間の基礎練習の後、2年次から試合に出場してこの戦績。『素晴らしい』の一言。主な戦績、獲得タイトルは以下の通りです。

●**星野 千梨菜**● 戦績 15戦 11勝 4敗（2年間）

主な試合結果及び獲得タイトル

- ・平成29年度 関東高等学校女子ボクシング大会 バンタム級第3位
- ・平成29年度 第16回 全日本女子ボクシング選手権大会 フライ級準優勝
- ・平成29年度 関東高等学校女子ボクシング選抜大会 フライ級準優勝
- ・平成29年度 (一社)日本ボクシング連盟 全日本女子ジュニアランキング フライ級第1位
- ・平成30年度 関東高等学校女子ボクシング大会 バンタム級優勝 関東チャンピオン
- ・平成30年度 第17回 全日本女子ボクシング選手権大会 バンタム級準優勝

※平成30年度 全日本ランキングもバンタム級第1位にランクインすると思います。

中学時代からボクシングの全国大会に出場、優勝している選手から**千梨菜**は勝利をおさめています。格闘技において、その経験もなくたった1〜2年のキャリアで、攻防の経験を有する実力者に勝つことは非常に難しいことです。

各大会で決勝まで勝ち上がる安定した実力とそれを支えたメンタルの強さ、それを作り上げたのは**千梨菜**の日々の努力。称賛に値します。**千梨菜**はあらゆる面で後輩の良き見本、まさに主将、部の中心でした。引退して**千梨菜**が練習場にはいない今、指導者から見ても、その存在の大きさに気が付かれます。

千梨菜は本校ボクシングの礎を築きました。体が丈夫で、ケガで練習に出られなかったことはほぼ皆無。日々勝つために考えて練習に取り組んだ姿勢。我々指導者が出す、どんなメニューでも、男子部員に負けない精神力とそれをこなす体力を持ち、どんな練習にも誰よりも声を出し、辛さを表に出さず、笑顔で取り組むメンタル。そして常に結果を残す姿。チャンピオンとなった関東大会では大会前日まで2週間練習ができない状況でも試合に向かう気持ちを作る姿を後輩に見せました。**千梨菜**が後輩に残したものは、これ以外にも多く、挙げればきりがありません。**千梨菜**の言動一つ一つが部の宝です。それらは必ずや後輩が引き継ぎ、代々伝えていってくれるはずです。

また**千梨菜**の人柄の良さも好成績を残した大きな理由のひとつ。気持ちの良い挨拶、笑顔、元来持つ明るさ。遠征では多くの先生方がご指導下さいました。全日女子で他県の多くの先生方が**千梨菜**に声をかけて下さったことが、**千梨菜**の人柄の良さを表していると思います。

今まで遠征等で**千梨菜**をご指導いただいた、多くの先生方、相手をしてくれた選手の皆さん、日本体育大学ボクシング部監督・コーチ・選手の皆さん、応援して下さいました！皆様のご協力のおかげで**千梨菜**は全国で活躍するボクサーになりました。そして何よりも本校ボクシング部の指導方針にご理解いただき、信頼して**千梨菜**を預けて下さった保護者にお礼を申し上げます。



栃木白鷗大足利高



埼玉花咲徳栄高



東京・秋田定期戦



東京駿台学園高



山梨日本航空高



第16回全日女子選手権準優勝



平成30年度
関東チャンピオン



第17回全日女子選手権準優勝

